

11702機械修理業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	13 ～ 14	客先へバイクで走行中、渋滞のため路肩を走行した際、車輪がぬかるみに取られ転倒した。その際、右足脛骨を折った。	36	17	231	100 ～ 299
2	2020	2	23 ～ 24	B1Fボイラー室で工具片付け時に、バキュームホースを乾かすとき、脚立に上がりホースを引っ掛けた後、下りるときに足を踏み外して転落し、右手親指付け根を骨折した。	22	1	371	10 ～ 29
3	2020	2	13 ～ 14	事務所棟屋外を移動中、pH処理装置水槽の縁石につまずき転倒した。そのとき、手の平と両肘、両膝をコンクリートに強打し、左上腕骨通頸骨折、右肘頭骨折、右尺近位部骨折を負った。	57	2	418	10 ～ 29
4	2020	2	11 ～ 12	浄化センターで、門型クレーンを使用してエアレーターを搬入しようとしたが、クレーン下部にバーがあるため搬入できなかった。そのためバーを取り外したところ、荷重に耐えきれず支柱が開き、アイビームと電動ホイスト(計400kg)が落下した。その際、バーを持ち上げていた被災者が下敷きになり、腰椎を折った。	57	5	211	1 ～ 9
5	2020	2	16 ～ 17	集積場の塀(高さ130cm、幅19cm)の上に乗る、洗浄機で場内の清掃をしていた。清掃が終了し、脚立を使用して塀から下りようとしたとき、バランスを崩して直接地面へ飛び下りたところ、左膝を骨折した。	62	1	418	30 ～ 49
6	2020	2	10 ～	倉庫で、角材(100mm、50mm、4本)をトラック荷台上から降ろす作業中、荷台(高さ1m)から降りた際、角材上に乗る、左足小指を骨	66	3	522	10 ～

			11	折した。					29
7	2020	2	8 ～ 9	倉庫内で、納品予定の給水ポンプ組立時、ポンプの方向を90° 変えたとき、ブルーシート上で滑って体勢を崩し、抱えていたポンプを足でかばい、右膝外側半月板損傷を負った。	43	4	169	～ 29	
8	2020	2	14 ～ 15	銀行廊下で、脚立を使用し天井内の空調機器調整中、脚立より転落し、頭蓋骨を折り、脳挫創、硬膜下血腫を負った。	49	1	371	50 ～ 99	
9	2020	3	7 ～ 8	事業所で加圧釜、蒸気配管パッキン交換作業の後に、腰の違和感と右足の痺れがあり、椎間板ヘルニアを発症した。	40	19	169	1～ 9	
10	2020	3	10 ～ 11	パソコンパーツ部品の入出荷、管理業務で、部品入庫作業中、約13kgsの部品箱を移動するため、腰を十分に下げずに持ち上げたとき、ぎっくり腰を発症した。	44	19	921	500 ～ 999	
11	2020	3	11 ～ 12	事業場で、フォークリフトのタイヤ1本（約20kg）を手で持ち上げ、同じ作業を複数回行った際、腰に激しい痛みがあり、急性腰痛症を発症した。	39	19	921	10 ～ 29	
12	2020	3	15 ～ 16	工事現場で、小型バックホーの修理をしていた際、立て掛けていたカバーが倒れて操作レバーが動き、油漏れ点検でエンジンを掛けていたため、バックホーが前方へ動き出し、排土板とキャタピラーの間に左足を挟んで、脛脛に裂傷を負った。	67	7	142	1～ 9	
13	2020	4	14 ～ 15	工場内で工作機械から加工途中の製品を下ろし、製品を裏返しにする際、手が滑って指を挟み、右手に圧挫創を負い、右示指・中指を骨折した。	43	7	521	10 ～ 29	
14	2020	4	9 ～ 10	工場建屋内で作業中、ワイド脚立から手に道具を持ちながら下りるとき、足を踏み外し、約1mの高さから右腰を下に転倒して、右寛骨臼を骨折した。	27	1	371	1～ 9	
			16	鉄道会社車両基地内で、車両台車の専用治具を手で押さえ、銅ハン				1～	

15	2020	4	～ 17	マーで叩くとき、右手親指を殴打し骨折した。	32	6	364	9
16	2020	5	～ 17	車両置場で、1人が油圧ショベルを操縦し、被災者がバケットシリ ンダーのロッドのピンをH型リンクに合わせようとした。被災者の 合図でロッドを伸ばしていたとき、ロッドとリンクの間に右手が挟 まれ、中指を骨折し、薬指に挫創を負った。	32	7	142	1～ 9
17	2020	5	10 ～ 11	客宅のキッチンで、修理完了した電子レンジを指定された場所へ据 え付けようとして、持ち上げたときに腰椎捻挫を負った。	47	19	921	1～ 9
18	2020	6	9 ～ 10	サービスセンター内で家電製品の出張修理業務を行っているとき、 修理用の部品を車で運んでいたところ通路に置いてあった工具箱に つまずいて転倒した際、左膝蓋骨骨折および左膝関節血種を負っ た。	49	2	379	100 ～ 299
19	2020	6	17 ～ 18	機械室で大型コンプレッサーのシリンダー取り外し中、足を滑ら せ、左足小指を骨折した。	47	2	416	10 ～ 29
20	2020	7	9 ～ 10	水タンク保管場所で4段積みの水タンクの1番上を吊るために登った ところ、荷崩れを起こし、隣の水タンクに移動したが荷崩れした1 番上が滑り落ちてきて左太腿を挟まれ、左大腿部頸部を骨折した。	52	5	611	10 ～ 29
21	2020	7	～ 13	出張先の正面玄関守衛所から道路へ出る段差部で、雨天で滑りやす いタイル地で地面の段差に気が付かず、足を滑らせて転倒して左肘 を地面に強打し、左肩腱板断裂を負った。	52	2	413	10 ～ 29
22	2020	7	5 ～ 6	給油場でホイールバックホウに給油後、機械から降りようとしたと き、ガイドパイプを掴んでいた左手が滑り、不安定な姿勢で着地 し、右膝前十字靭帯断裂および右膝内側側副靭帯損傷を負った。	43	1	142	10 ～ 29
23	2020	7	～ 10	現場で掃除機の修理作業中、モーター内の部品交換を行い、木製棒 でブラシの研磨を行っていたとき、モーターの振動を抑えようと左	53	7	169	100 ～

			11	手をモーター本体に添えた。その際、左手中指がモーター本体のファンに接触し、骨折および欠損した。					299
24	2020	7	15 ～ 16	部品置き場から作業机へ部品（大きめの荷物）を手で持って運搬中、電源コードの配線カバーの段差につまずき、バランスを崩し前のめりに転倒した。その際、右膝を強打し、右膝蓋骨を折った。	56	2	419	～	100 ～ 299
25	2020	7	22 ～ 23	退社しようとして電算室を出て、敷いてある箕子に左足を着いた際、足を半分ほど踏み外し挫いた。その際、左第5中足骨基部を折った。	58	19	371	～	10 ～ 29
26	2020	8	9 ～ 10	工場内で塗装ブースのカーテンを閉めているとき、カーテンが高さ約900mmの台の上に置いてあった部材に引っ掛かり落下した。その際、台の上に落下した部材（97kg）が放置されており、片側が台から滑って床面に落下し、付近にいた被災者の、右足の上に落ち、右足リスフラン関節を骨折した。	29	4	391	～	30 ～ 49
27	2020	8	11 ～ 12	顧客先宅のエアコン修理業務中、修理後4尺脚立より下りるとき、下から2段目を踏み外し転倒した。その際、真下にあったテレビ台に右脇腹を強打し、右第11肋骨骨折、腰部挫傷を負った。	46	1	371	～	100 ～ 299
28	2020	8	10 ～ 11	RAC修理のため冷媒圧力測定中、圧力ホースをRAC室外機から外した際、冷媒が漏れ、キャップを取り付けたとき、冷媒が掛かり、両手背、手指に冷媒ガスによる低温熱傷を負った。	27	11	359	～	100 ～ 299
29	2020	8	20 ～ 21	品質管理センター内で、作業終了後1階に下りようとした際、階段に電気が付いていなかったため、電気のスイッチを入れようとして、階段を踏み外し滑り落ちて、右脛骨抗原・左第12肋骨を折った。	52	1	413	～	50 ～ 99
30	2020	8	15 ～ 16	工場を閉める準備中、立て掛けてあったシャッターの柱が、台風の影響で倒れて後頭部に当たり打撲を負った。	37	6	719	～	10 ～ 29
				工場内の10t天井クレーンで発電機を吊り上げ、移動用に工場入口に					

31	2020	9	11 ～ 12	駐機していた5tフォークリフトのさやフォーク上にいったん下ろしたが、下ろし直すため吊り上げずに西側に調整するつもりが気付かずに北方向に調整操作を行い、巻き上げ操作をした。その際、発電機が被災者側に振られ、発電機に押されて倒れた際に左脇腹をぶつ け左肋骨8番目を折った。	57	3	371	10 ～ 29
32	2020	9	11 ～ 12	工場内で、漁船水揚げ転落防止支柱製作の穴開け加工の際、ドリル が食い込み、左手上腕に当たり、切創を負った。	30	6	152	10 ～ 29
33	2020	9	12 ～ 13	採石所で、重機の修理中、重機の高所に上り作業した際、足が滑り 転落し、下部の鉄板に頭部を打ち、死亡した。	51	1	215	1～ 9
34	2020	9	19 ～ 20	工場内中2階の置き棚から部品を取り出しているとき、足を踏み外 して備品などにぶつかりながら1階（高さ約2.5m）まで落下し、頭 蓋骨・頸椎骨折、頭蓋骨内出血を負った。	51	1	414	1～ 9
35	2020	9	18 ～ 19	訪問先でテレビ修理作業中、クリアパネルを抱えて移動していた 際、手が滑ってパネルが右足に落下し親指を骨折した。	40	4	911	1～ 9
36	2020	9	11 ～ 12	碎石場倉庫から外に出るとき、石につまずいて左足中指を骨折し た。	36	3	417	1～ 9
37	2020	10	10 ～ 11	船内機器を左舷前の方より船付ローラーを利用して機器にロープを 巻き付け、船の外に出して降ろしたときに、一緒に転落した際、両 橈骨遠位端骨折を負った。	34	1	416	10 ～ 29
38	2020	10	15 ～ 16	航空機用部品ホイールの整備を行っている工場内の作業場で、ホ イールとタイヤの組み付け作業後、ホイールを予定の場所に立て掛 けた。その後、角度が甘くホイールが転倒し掛けたため、足を入れ て転倒を防いだが、ホイールに挟まれ、左足（脛と踵）を打撲し た。	27	6	529	50 ～ 99

39	2020	10	16 ～ 17	工場内で材料を工作機械へセットする際、棚から材料を持ち上げたとき、バランスを崩し、材料と棚に左手を挟み、左示指中節骨を折った。	30	7	521	10 ～ 29
40	2020	10	10 ～ 11	得意先へ材料を取りに行き、2階から空箱を降ろすときに、体がふらつき、はしごから転落し、急性硬膜外血腫、頭蓋骨骨折、脳挫傷を発症した。	51	1	371	1～ 9
41	2020	12	10 ～ 11	工場内で、建物の一部を解体中、解体物をワイヤーで吊り、支柱ボルトを切断した際、バランスが崩れ、解体物が斜めになり、左足に挫傷を負った。	23	4	419	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。